

令和7年第1回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 3月5日（6日・11日）

| No. | 質問者   | 質問項目（答弁者）   |
|-----|-------|---|
| 1   | 田上 元一 | <p><b>1. PFAS（有機フッ素化合物）への対応について（総務部長、市民文化部長、水道部長）</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>発がん性が指摘されているPFAS（有機フッ素化合物）が全国各地で検出されています。市民の皆さんとともに正確な情報を共有し、正しく対応していくために可児市の現状と対応についてお聞きします。</p> <p>質問1 可児市の上水道について現在行っているPFAS調査内容と調査結果はどうか。</p> <p>質問2 PFASが水道法上の「水質基準」に引き上げられた場合の対応はどうか。</p> <p>質問3 市内の専用水道、飲用井戸を把握しているか。それらに対する市の対応は。</p> <p>質問4 市内に泡消火剤を保管する機関や施設はあるか。保管量はどれくらいか、またそれらに対する市の対応は。</p> <p>質問5 公共用水域、地下水のPFAS調査は行っているか。行っている場合は調査内容と調査結果は。行っていない場合は今後の予定は。</p> <p>質問6 市民への正しい情報提供についてどう考えるか。</p> <p>質問7 PFASに関し市民が暮らしの中で注意すべきことは何か。</p> <p><b>2. 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）への対応について（建設部長）</b></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）について名古屋鉄道側から示された今後の運行に関する意思表示に対し可児市としてどのように対応していくのか、現時点での考え方や今後の方向性についてお聞きします。</p> <p>質問1 現行の枠組みでの運行継続は困難であるとの名古屋鉄道からの申し入れはいつ、どのような経緯であったのか。</p> <p>質問2 存廃を巡る可児市の意思決定について市長は「市民、議会のいろんな話しを踏まえた上で私が決定していく。」と発言されてみえますが、どのようなプロセスを踏んでとお考えですか。また期限は想定されてみえますか。</p> |

| No. | 質問者                       | 質問項目 (答弁者)   |
|-----|---------------------------|--|
| 2   | 松尾 和樹<br>(白い会派)           | <p><u>1. 本市の自治組織の現状について (市民文化部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>自治会は役員の負担増や若年層の不参加、加入率低下など様々な課題を抱えている。自治連合会に加入する自治会の数も減少傾向にある中、市は自治組織の現状をどのように認識しているか。</p> <p>質問1 市は自治組織の現状をどのように認識しているか。</p> <p>質問2 その後の各地域の具体的な進捗状況と、市が取り組んでいる継続的支援とは。</p> <p>質問3 近い将来の自治組織に対する市のビジョンと、その実現に対する市の支援のあり方は。</p>   |
| 3   | 富田 牧子<br>(日本共産党<br>可児市議団) | <p><u>1. 会計年度任用職員の処遇改善はされたか (市政企画部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>令和5年に会計年度任用職員の処遇について質問したが、その後新たな条例も制定され、給与及び費用弁償については改善された。その内容及び、さらなる処遇改善について問う。</p> <p>質問1 令和6年度にはどのような処遇改善が行われましたか。</p> <p>質問2 本市では、会計年度任用職員の継続任用は、どのようになっていますか。</p> <p><u>2. おたふくかぜ予防接種に助成を (こども健康部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>本市では、感染症から子どもや高齢者を守るために、様々な予防接種事業が行われ、任意接種の帯状疱疹やインフルエンザについても接種費用の一部を助成している。「おたふくかぜ」についても助成する考えはないか。</p> <p>質問1 おたふくかぜ予防接種に助成をする考えはありませんか。</p> |

| No. | 質問者                       | 質問項目 (答弁者)   |
|-----|---------------------------|--|
| 4   | 伊藤 健二<br>(日本共産党<br>可児市議団) | <p><u>1. 無謀リニア計画は中止し、要対策土は撤去を (建設部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>大森財産区内に残土の仮置き場が設置され、原状回復して返還する土地貸借契約の期限が迫る。契約延長は不適切であり、抜本的対応を市に求める。本市の考えはどうか。</p> <p>質問1 リニア中央新幹線建設工事で発生した要対策土の土量、今後の発生見込み量は。仮置き場に収まる土量か。</p> <p>質問2 JR 東海の要対策土の最終処分に係る説明は、適正で信頼できるものか。</p> <p>質問3 今後の工事見通しが立たない中、美濃帯土壌等の有害な要対策土をいつまで大森財産区内仮置き場に置き続けさせる計画となるのか。市の考えは。</p> <p>質問4 要対策土の適正化処分、対策土量の低減を図るべきだが市の考えは。</p> <p><u>2. 可児市農業振興対策事業の一部見直しを (経済交流部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>市は農業振興地域整備計画を策定しており農業経営の大規模化、ほ場整備と連携させ農業生産の効率化を推進するとしたが効果は出ているか。機械化促進の補助要綱の見直しを質す。</p> <p>質問1 可児市農業委員会による農地銀行活動は進んだか、その進捗と評価を問う。</p> <p>質問2 補助金の利用に制限があるため補助要綱の見直しについて市の考えはどうか。</p> |
| 5   | 板津 博之<br>(会派きずな)          | <p><u>1. 本市の下水道施設老朽化対策への取り組みは (水道部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>埼玉県八潮市で起きた道路陥没事故など、近年、全国で下水道管の破損や劣化が原因とみられる陥没事故が相次いでいる。本市の下水道施設老朽化対策への取り組みは。</p> <p>質問1 この5年間で市内で下水道管の破損による道路陥没事故は何件あったか。</p> <p>質問2 可児市独自で下水道管等の緊急点検をする考えはあるか。</p> <p>質問3 セラミック管渠の修繕の進捗状況は。</p> <p>質問4 浄化センターの維持管理についての実績と評価は。</p> <p>質問5 I C Tなどの最新技術を活用した点検・調査の導入への考えは。</p>  |

| No. | 質問者              | 質問項目 (答弁者)   |
|-----|------------------|--|
| 6   | 前川 一平<br>(会派きずな) | <p><u>1. 可児市の観光振興施策の課題と情報発信について (市政企画部長、経済交流部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>可児市には観光資源が多くあるが、情報発信が不十分であり、市民・観光客に十分に認知されていない。イベントカレンダーの活用、市の観光戦略、ホームページでの発信方法の改善など、市の考えと今後の施策を問う。</p> <p>質問1 イベントカレンダー充実強化のための方策は。<br/>           質問2 本市の観光資源の魅力発信の現状と今後の方針は。<br/>           質問3 可児市民が誇れる観光スポットの充実は。<br/>           質問4 市公式ホームページにおける市の観光・魅力発信の充実強化は。</p>  |
| 7   | 天羽 良明<br>(可児未来)  | <p><u>1. 明智光秀公生誕500年に向けて (経済交流部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>3年後の2028年は、天下の武将明智光秀公生誕500年。本市の知名度アップにチャレンジできる絶好のチャンスと考える。ふるさとを愛し世に羽ばたく子ども達が、自信と誇りをもって成長するよう、どう動くか。</p> <p>質問1 2028年は、明智光秀公生誕500年の節目にあたる年ですが、生誕地・可児としてどう考えていますか。<br/>           質問2 現地ボランティアの活動拠点機能を含め、明智光秀の功績を学べる歴史資料館の必要性をどう考えていますか。<br/>           質問3 本市の魅力を高めるため、ぎふワールド・ローズガーデンの織部庵の活用をどのように考えていますか。<br/>           質問4 子ども達が自信と誇りをもって成長するよう、明智光秀公生誕地可児ならではの「わが町の光秀」等の伝承本を発行する考えはないでしょうか。</p> |
| 8   | 川上 文浩<br>(可児未来)  | <p><u>1. 市が管理する施設のバリアフリー計画と現状について (建設部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>第7期可児市障がい者計画は令和6年3月に発行された。目標3には市が管理する道路・施設のバリアフリー化を計画的に推進するとあるが、その現状について改めて問う。</p> <p>質問1 市営住宅などのバリアフリー化の改修状況は。<br/>           質問2 既存公共施設のバリアフリー化の改修状況は。<br/>           質問3 公共交通機関(公的)バリアフリー化の整備状況は。<br/>           質問4 市が管理する道路のバリアフリーの改修状況は。<br/>           質問5 交差点や横断歩道等、危険個所をどのように市民に周知しているか。</p>   |

| No. | 質問者                     | 質問項目 (答弁者)  |
|-----|-------------------------|---|
| 9   | 山田 喜弘<br>(可児市議会<br>公明党) | <p><u>1. 防災システムの現状について (総務部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>災害発生時の情報発信システムであるLアラートにおける情報入力時の現状、近隣地域との情報交換及び岐阜県との取り決め内容並びに新総合防災情報システムの災害対応の効果や導入について本市の見解伺う。</p> <p>質問1 Lアラートでの情報入力は現状どのようなものか。<br/>           質問2 近隣地域との情報交換や情報入力のガイドラインについて。<br/>           質問3 岐阜県との取り決めについて。<br/>           質問4 新総合防災情報システムの災害対応への効果や導入について。<br/>           質問5 避難所の通信環境確保等の現状について。</p> <p><u>2. プレコンセプションケアと不育症に関する助成について (こども健康部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>将来の妊娠や健康について考え、よりよい生活を送ることのきっかけとなるプレコンセプションケアの認識と検査費用に対する助成並びに不育症検査・治療に対する助成について本市の見解を求める。</p> <p>質問1 プレコンセプションケアの認識について。<br/>           質問2 チェックシートのホームページ掲載について。<br/>           質問3 プレコンセプションケア検査費用の助成について。<br/>           質問4 不育症の検査・治療に対する助成について。</p> |
| 10  | 酒向 さやか<br>(会派きずな)       | <p><u>1. 「住みごこち一番・可児」の実現に向けて (市政企画部長、市民文化部長、福祉部長、こども健康部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>子どもからお年寄りまで「すこやかに、にぎやかに、おだやかに暮らせるまち」。本市の目指す将来像を叶えるため、様々な視点から本市の市民活動やまちの在り方について、現状と今後を問う。</p> <p>質問1 自治会活動に対する補助金申請手続きのオンライン化は進められないか。<br/>           質問2 物価高騰などに対する高齢者サロン運営補助の見直しは検討しているか。<br/>           質問3 高齢者サロン等への男性参加への啓発は。<br/>           質問4 家庭教育学級に「男性参加」の視点は入っているか。また男性も参加しやすい家庭教育学級の運営のあり方について。<br/>           質問5 若い女性のキャリア志向に寄り添うことができているか。結婚・出産を経てもキャリアを活かせるようなまちづくりは進めているか。</p>  |

| No. | 質問者                     | 質問項目（答弁者）   |
|-----|-------------------------|---|
| 11  | 野呂 和久<br>(可児市議会<br>公明党) | <p>1. 行政が実施する無料相談について（総務部長、経済交流部長、市民文化部長）</p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>可児市は市民の生活上の様々な問題や悩みの課題解決に向け、寄り添う形で無料相談を行っている。年々相談需要の多いと思われる消費生活相談や法律相談、行政と私たちの身近な相談窓口を今回取り上げ課題を問う。</p> <p>質問1 行政相談窓口の利用状況や本市の周知等取り組み状況は。<br/>           質問2 消費生活相談の終了時間の考えと時間延長について。<br/>           質問3 消費者安全確保地域協議会の要綱策定と消費生活相談員との連携は。<br/>           質問4 法律相談の開催日の拡充は。</p>                |
| 12  | 高木 将延<br>(会派きずな)        | <p>1. 地球温暖化対策への取り組みの加速を（経済交流部長、市民文化部長）</p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>昨年は暑かった一昨年を上回り、観測史上最も暑い年となった。地球温暖化は深刻さを増し、その対策が急がれる。策定されている対策計画の取り組みを加速させ、着実に実行していくべきと考えるが、本市の見解は。</p> <p>質問1 地球温暖化による農作物への影響について。<br/>           質問2 地球温暖化対策の進捗について。<br/>           質問3 市民の意識変容への取り組みについて。<br/>           質問4 水平リサイクルの更なる展開について。<br/>           質問5 一般廃棄物処理施設への新技術導入について。</p> |

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。